

戦略研究について

1. これまでの経緯

平成 16 年 10 月に開催された厚生科学審議会科学技術部会において、「大型戦略的資金配分による確実な課題の解決に向けた疾患・障害ターゲット毎のストラテジー研究」を実施することが決定され、厚生労働科学研究費補助金に「一般公募型」、「指定型」とは別に「戦略型」が設定された。平成 17 年度に開始された「健康フロンティア戦略」の中に位置付けられ、生活習慣病対策として「糖尿病予防」、心の健康問題対策として「自殺対策」2 領域について戦略研究が開始された。

2. 追跡評価について

この「戦略型」の研究は、大規模な長期介入研究を念頭におかれており、研究期間は 5 年間で、研究開始後 2～3 年で中間評価、研究終了時に事後評価を行うことになっているが、さらに研究終了後 2～3 年を目途に「追跡評価」を行うことになっている。

3. 趣旨

平成 18 年度に開始された「がん対策のための戦略研究」2 課題と「エイズ予防のための戦略研究」1 課題について、平成 26 年 10 月 20 日に開催された戦略研究企画・調査専門検討会において追跡評価を行ったので報告する。なお、「自殺対策のための戦略研究」2 課題のうち 1 課題については、昨年度に行った追跡評価時より進捗があったので、こちらについても研究成果を報告するものである。

